

今後の渋滞対策の検討(案)

平成25年6月21日

今後の渋滞対策協議会における渋滞対策検討マネジメントサイクル

- ◇ 最新の交通データ等を基に特定された主要渋滞箇所を踏まえ、渋滞対策を検討・実施
- ◇ 毎年度以下のマネジメントサイクルにより、主要渋滞箇所をモニタリングの上、随時見直し

モニタリング等による検証

最新交通データによる渋滞状況検証

…民間プローブデータの収集・分析等

地域の交通状況に対する専門的見地からの検証

…データの精査・現地確認等の実施

渋滞対策協議会等における議論

◇協議会構成主体

兵庫県道路利用者協会、兵庫県商工会議所連合会、(公社)ひょうごツーリズム協会、国土交通省近畿地方整備局、国土交通省神戸運輸監理部、兵庫県警察本部、兵庫県、神戸市、西日本高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社

定期的な地域の声の反映
(パブリックコメントの実施等)

地域の主要渋滞箇所の選定(※)

ソフト・ハードを含めた対策の検討・実施(※)

・主要渋滞箇所等により、地域の課題を共有することで道路管理者・道路利用者(地域住民、事業者等)間での議論を促進

対策の基本方針

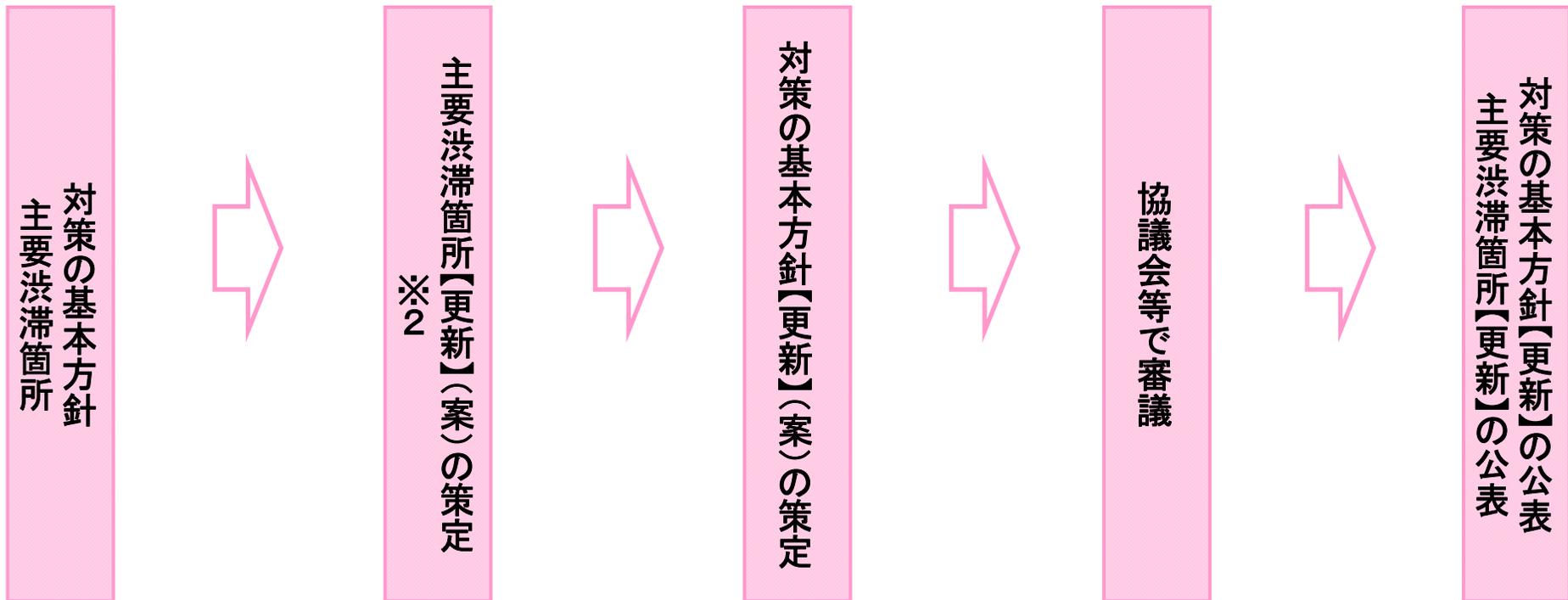
・円滑な渋滞対策の立案・実施を実現
(道路管理者が実施する対策、他機関の実施策との連携、道路利用者の参画による対策 等)

(※)「地域の主要渋滞箇所及び対応の基本方針」は、毎年度の渋滞対策協議会での議論を踏まえ、必要に応じて見直し、公表 1

主要渋滞箇所及び対策の基本方針の更新

- ◇毎年度、主要渋滞箇所を最新のデータ^{※1}を活用し、渋滞状況の変化を確認
- ◇渋滞状況の変化による主要渋滞箇所の変更や対策の基本方針の修正について、協議会等の審議を経て決定

【主要渋滞箇所及び対策の基本方針の更新イメージ】



■最新のデータ^{※1}を活用し、
渋滞状況の変化の確認

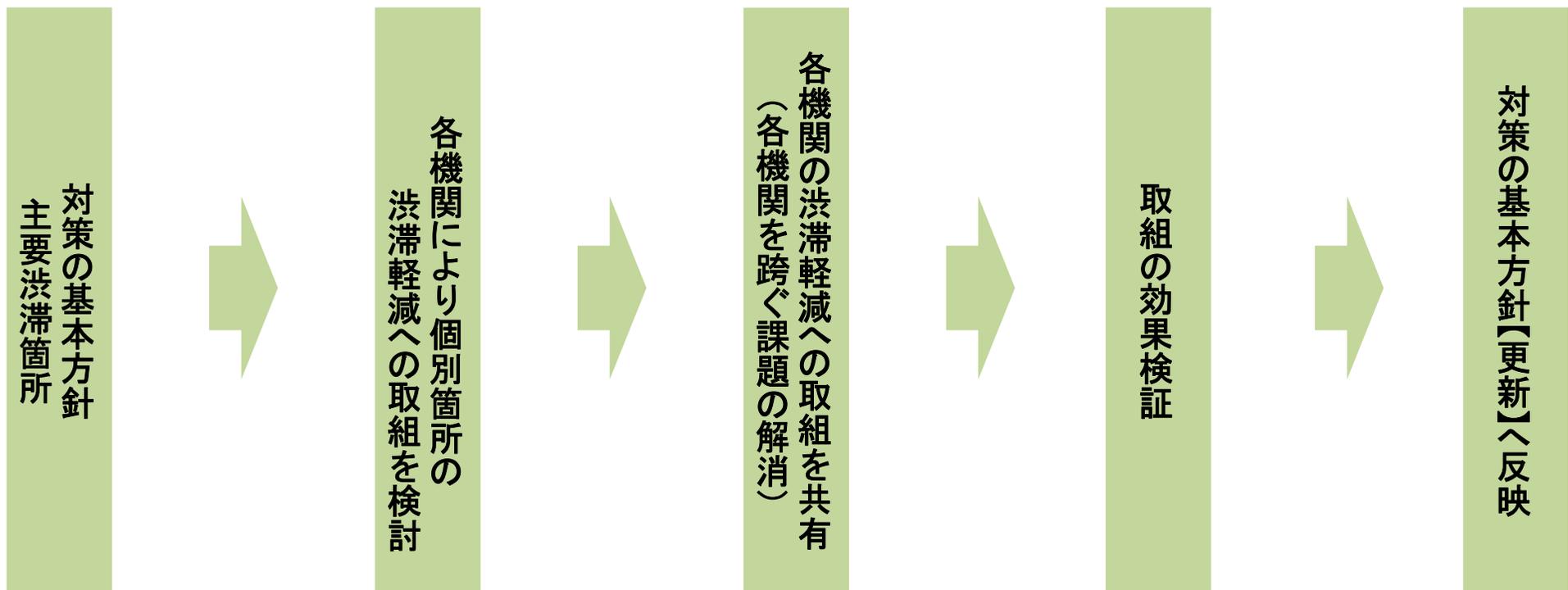
■地域を追加する場合
■主要渋滞箇所の更新に
伴い対策の基本方針の更
新が必要な場合

※1 最新交通データ: 毎年9~11月データ: センサスと同時期のデータを用いることを想定
※2 主要渋滞箇所の更新の検討の際には、あわせてパブコメの実施の必要性も検討

円滑な渋滞対策の立案・実施(案)

- ・ソフト・ハードを含めた渋滞対策の手順、取組内容や課題を協議会等で共有
(道路管理者が実施する対策、他機関の実施策との関係、道路利用者の参画による対策など)
- ・各機関の取組の効果を検証し、必要に応じ対策の基本方針に反映

【円滑な渋滞対策の立案・実施イメージ】



■最新のデータ※を活用し、
渋滞状況の変化の確認